

## 組立～電子機器組立： 通信条件組込

職務遂行のために必要な知識

(通信条件組込作業の理解と段取り)

- 作業手順書に基づき、必要な通信条件ソフトウェアを適切に選択している。
- 通信条件組込に関する製造装置の稼働方法と製造技術、電波法の内容を習得している。
- プログラミングに関する仕様書、アルゴリズム、フローチャート、コーディングなどを理解し、電子機器への通信条件ソフトウェア組込みの準備を行っている。

(通信条件の組込)

- デジタルカメラ、携帯電話、薄型テレビなどの電子機器の基本的構造及び機能・用途を理解したうえで、ソフト設定機を操作し、製品に通信条件ソフトウェアを適切に組込んでいる。
- 通信条件の設定に際し、電波出力、スピアス、周波数などの調整を適切に行っている。
- 通信条件組込現場の5Sやロス・ムダの発見等により、組込作業の効率化と正味時間の短縮化に向けた取組みを行っている。
- 各種のゴミや塵、作業装置から発生する油分など、各種汚染の原因を理解したうえで、作業現場の防塵管理及び清浄化を実施している。

(製品検査と機器・設備の調整)

- 組込み後のソフトウェアの仕様変更、バージョン管理を適切に行っている。
- ソフト組込み後の製品を起動させ、ソフトウェアが作動するかどうかを確認している。
- 通信条件組込の製造装置、器工具、測定器の取扱い及び管理を適切に行っている。
- 各種設備の点検、機器各部の注油及び点検、工具の手入れやメンテナンスを定期的の実施している。

(必要な知識)

1. 電子機器 ・ 電子機器用部品の種類、性質及び用途 ・ 電子機器の種類及び用途
2. 電子及び電気 ・ 電子とその作用 ・ 電気及び磁気的作用 ・ 電子回路、電気回路
3. 通信技術 ・ 通信の種類（有線・無線・情報・光）
4. ソフトウェア組込み法 ・ ソフトウェアとコンピュータ ・ OSの仕組みと動作 ・ 電子機器・電気機器の組立法 ・ 周辺機器 ・ テスト
5. 材 料 ・ 半導体材料、導電材料、抵抗材料、磁気材料及び絶縁材料の種類、性質及び用途
6. 製 図 ・ J I Sに定める図示法、電気用図記号及びシーケンス制御用展開接続図
7. 安全衛生 ・ 安全衛生に関する詳細な知識
8. I S Oに基づくソフトウェアの品質特性